

司法修習生の給費制の存続を求める決議

本年11月より予定されている司法修習生への給費制廃止については、将来の法曹を担う有能な人材が経済的な事情から法曹への道を断念する事態を招くおそれがあり、法曹養成のための専門職大学院の教育に携わる者として看過することができない事態であると憂慮する。法曹養成制度全体の財政支援の強化に向けての根本的な検討を求めるとともに、これを前提として給費制の存続を強く要望する。

2010年8月25日

同志社大学司法研究科教授会